

コミュニケーション基盤統合の実現に向けたポイントご紹介

～富士通社内実践における事前検討ポイントと展開方法をご紹介～

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

企業の海外進出や事業の再編成が進む中、グループ会社間での情報やナレッジの共有、ガバナンスの確立が大きな課題となっています。グループ約500社、国内／国外約17万人の社員を持つ富士通グループでは、こうした課題の解決にいち早く取り組み、グローバルコミュニケーション基盤（認証基盤、メール、ポータル、文書管理、プレゼンス、Web会議など）の統一を推進。ビジネスのスピード化や出張に関わるコストの削減、BYOD（Bring Your Own Device）によるワークスタイル改革など、さまざまな成果を得ています。本セミナーでは、富士通が実践から得たグローバルコミュニケーション基盤のグランドデザイン策定のポイントや、構築ノウハウ、さらにはグループ内の理解を促進し、日常業務に定着させるアイデアまでわかりやすく解説いたします。

富士通株式会社

開催情報

■日時 2013年6月26日（水）14：00～17：00（受付13：30～）

■場所 株式会社富士通総研
東京都港区海岸1-16-1
ニューピア竹芝サウスタワー5階
セミナールーム

【最寄駅】・新交通ゆりかもめ「竹芝駅」出口直結
・JR山手線・京浜東北線「浜松町駅」北口より徒歩10分
・都営地下鉄大江戸線・浅草線「大門駅」B2出口より徒歩11分

■定員／参加費 50名／無料
(定員になり次第締め切らせていただきます)

■お申し込み方法

下記の「富士通 グロコミ 세미나」Webサイトにアクセスしてください。

富士通セミナ MS

検索



<http://jp.fujitsu.com/solutions/ms-solutions/events/>

スケジュール

14:00～14:40

富士通が実践するグローバルコミュニケーション基盤の取組

講師: 富士通株式会社

【概要】

富士通グループではグループ内でバラバラだったコミュニケーション基盤の統一を推進しています。グループ17万人のコミュニケーション基盤を統一することにより、「環境を選ばない情報活用」「ビジネスのスピード化」「コスト削減」はもとより、ワークスタイル改革も図れます。

富士通がグローバルコミュニケーション基盤の統一に至った背景やシステム検討におけるポイント、さらにはグループ社員に定着させるための取り組みなどをご紹介します。

15:00～16:00

グローバルコミュニケーション基盤の統一に関わる事前検討のポイント

講師: 株式会社富士通総研

【概要】

グループ会社間におけるコミュニケーション基盤の統一には、認証基盤の統一からワークスタイル改革に対応したシステム設計、効率的なシステム運用まで含めたグランドデザインが欠かせません。また、社員同士のコミュニケーション強化や作業の効率化、満足度向上を実現するには、システム構築後のグループ会社での利用定着化まで含めた戦略的な展開が不可欠です。本セッションでは、富士通がグローバルコミュニケーション基盤の統一、展開の過程で得た知見やグランドデザインの策定、効果的なシステム展開のための事前検討のポイントをご紹介します。

お問い合わせ先

富士通株式会社

統合商品戦略本部 ビジネスアプリケーション推進統括部 MSソリューション推進部

E-mail: contact-mssol@cs.jp.fujitsu.com

留意事項

定員になり次第、締切りますので予めご了承ください。